

みんなでつくる魅力あるまち・ぎなん



ぎなん

議会だより

第 60 号

令和7年10月議会
1月1日発行



「信用」「信頼」される議会へ

特集 決算特別委員会 P4～5

新正副議長あいさつ	P2
新委員会等構成	
常任委員会報告	P3
定例会質疑・討論	P6～7
定例会結果	P8
一般質問「ここが、聞きたい」	P9～17
新議員紹介	P18

ぎなん議会だよりは
Web上でも検索できます

YouTube 岐南町議会
公式チャンネル



ぎなんぎかいだより

検索

マチイロ
まちを好きになるアプリ



常任委員会で条例案の審査を行いました

総務基盤委員会

議案第47号「岐南町水道事業給水条例の一部を改正する条例」

A 料金改定を行わないとこれから毎年度4千万円から5千万円の赤字となり、世帯の水道料金は、2か月40m³の使用で5年後には40%のアップ、10年後には290%のアップになります。

Q 料金改定を行わない場合の、水道事業会計の収支シミュレーションの結果は？

A 学識経験を有する者として3人の大学教授、監査委員、受益者として3人の女性に委嘱しました。

Q 上下水道の経営審議会は、どのようなメンバーで組織されているのか？



議案第48号「岐南町下水道条例の一部を改正する条例」

A 面整備工事は96%まで進んでおり、令和17年度までに完了する計画です。災害対策として、300基以上あるマンホールの耐震化工事を実施していきます。

Q 今後必要となる下水道工事は、どのようなものがあるか？

福祉教育委員会

議案第45号「岐南町公共施設使用料等の見直しに伴う関係条例の整理に関する条例」

Q 体育施設は町民の健康維持に関わっているため、施設使用料をもう少し抑えられないか？

A 使用料の見直しは、外部有識者会議で議論しました。周辺市町との比較もしました。施設の管理運営費がこの10年で約3割上昇していることから、一律3割の値上げをお願いするものです。

Q 施設の老朽化に伴う維持管理やメンテナンスなど、今後の施設のあり方をどのように考えているか？

A 本町も人口減少社会を迎え、今ある施設の全てを維持し続けることは困難と考えています。施設の利用状況や住民意識調査の結果などを踏まえ、公共施設のあり方を検討していきます。

議長・副議長 就任のあいさつ

みなさん、新年あけましておめでとうございます。希望あふれる新春を健やかにお迎えのことと思います。旧年中は議会活動にご理解をいただき、ありがとうございました。

さて、年の初めにあたり私たち岐南町議会は、みなさんとの「信」を築く1年にしたいと、決意を新たにしています。「信」には、「信用」と「信頼」の二つがあると思います。まず、約束を守る、情報を公開するといった行動で、一つひとつの「信用」をいただきます。そして、その地道な積み重ねの先に、「この議会なら、未来を任せられる」という「信頼」が生まれると、私たちは信じています。そのための大切な一歩として、今年は『議会報告会』を始めます。これは、私たちが直接みなさんの前に立ち、議会のことをお話しし、そしてみなさんの声を聴かせていただく「対話の場」です。「信用」を積み重ね、「信頼」していただける議会へ。

みなさんの暮らしがより良くなるよう、議員一同、全力で取り組んでまいります。この1年が、みなさんにとって素晴らしい年になりますよう、心からお祈り申し上げます。



議長
加藤 雅浩



副議長
長谷川 淳

委員会とは、議会内部に複数の組織を設け、各組織における分担を決め審査をすることで、議会を能率的・効果的に運営するために設置されている審査機関のことです。

常任委員会	総務基盤委員会・福祉教育委員会のいずれかに議員は所属します。
議会運営委員会	議会が公正円滑に運営されるよう協議し、議長の諮問に応じるほか、議案・請願・陳情などの常任委員会への振り分けを審議します。
広報特別委員会	議会情報を各家庭にお届けするために「議会だより」を年4回発行しています。
監 査	財務事務が適正に執行されているかチェックします。

総務基盤委員会				
総合政策部・総務部・基盤整備部・会計室等の所管に属する事項を担当				
委員長 渡邊 憲司	副委員長 長谷川 淳	委員 小島 英雄	委員 三宅 祐司	委員 倉内 貴成
福祉教育委員会				
こども未来部・健康福祉部・住民部・教育委員会の所管に属する事項を担当				
委員長 松本 暁大	副委員長 廣瀬 恵理子	委員 加藤 雅浩	委員 松原 浩二	委員 小椋 正子
議会運営委員会				
委員長 松原 浩二	副委員長 廣瀬 恵理子	委員 渡邊 憲司	委員 松本 暁大	
議会広報特別委員会				
委員長 廣瀬 恵理子	副委員長 松本 暁大	委員 長谷川 淳	委員 小椋 正子	委員 倉内 貴成
監 査				
委員 三宅 祐司				

未来のまちづくりへ ～ 昨年度の決算審査を行いました ～

令和6年度決算認定報告

議会は、昨年度の予算が正しく執行されたかを審査するとともに、各種資料に基づき、「行政サービスや経済活動にどのような効果をもたらしたか」を、住民の皆さまの代表として評価しました。

決算認定は、昨年度の成果と課題を明らかにし、今年度以降の予算編成や行政の取り組みに活かすための、極めて重要なプロセスです。

一般会計歳入歳出決算

*不納欠損とは回収不可能になってしまった税金のこと

Q 歳入のうち町税について、不納欠損の原因と対策は？

A 事業の不振、生活保護、病気など、資力の回復が見込めない案件を不納欠損としています。納税勧奨の後、滞納者に対しては財産調査、差し押さえを行い、不納欠損としないよう努めています。

Q 住民票などのコンビニ交付導入について、役場窓口の混雑解消などの効果は表れているか？

A コンビニ交付の8月の利用率は、当初見込みの15パーセントを上回る24.3パーセントであり、窓口全体では、待ち時間が短縮されているとされます。

Q ごみの不法投棄の監視パトロールについて、業者委託は必要か？

A 環境美化監視員のなり手不足、ごみ有料化による不法投棄の増加も懸念されることから、委託は必要であると考えます。委託業務には雑草が繁茂している場所の調査が含まれています。

Q 大雨に備え、除草などの排水路整備は適切に行われているか？

A 草木が排水の妨げにならないよう、できる限り早く処理しています。予算を確保し、優先順位をつけて対応しています。

国民健康保険特別会計歳入歳出決算

Q 繰り越しを控除した実質収支は、どうなっているか？

A 繰越金1億3910万円を繰り入れしており、実質収支は約1750万円の赤字です。保健事業を推進し、医療費の増大を抑えていきたいと考えています。

Q 特定健診の受診率を向上させるための取組みは？

A AIを活用した受診勧奨や、集団検診の実施時期の見直しなどを行いました。

羽島郡二町教育委員会特別会計歳入歳出決算

Q 中学校部活動の地域移行が進む中、指導者は足りているか？

A 美術部以外の16の部活動に、外部指導者を充てることができています。

下水道事業会計決算

Q 下水道事業経営の安定化のための方策は？

A 国の補助金は減額されています。一般会計からの繰り入れに過度に頼ることなく、安定した収入を確保するため、使用料の改定をお願いするものです。

この委員会で明らかになった「成果」と「課題」を、これからの予算編成や、より良いまちづくりに活かされるよう、議会は行政への監視と提言を続けてまいります。

ぜひ今後の議会の活動にもご注目ください。

※紙面の都合上、質疑は一部のみの掲載となっています

～定例会での質疑・討論～

質疑【第49号 令和7年度 一般会計補正予算】



小島議員

Q 学校給食費助成金について、これは子どもたちに十分な給食を提供するために行われている事業である。保護者から一人当たりの分量や質が悪いという声が多くあった。子どもたちに十分な栄養摂取ができるような形になっているのか。

A 先日、江崎知事に岐南中学生と一緒に給食を食べていただき、無償であっても味も量も充分満足できる状態にあるとお話をいただきました。生徒には「お弁当と給食、どちらが好きですか」との質問に対して、「給食が好きだ」とみんな答えていました。(町長)

A この補正予算におきましては国の補助金を含め、給食のエネルギー充足率を100%とすべく計上しています。物価高騰の中ではありますが、この充足率が100%となるような給食となるよう、日々、給食センターでは頑張っています。(こども未来部長)

Q 防災コミュニティセンターの空調設備改修における設計業務等委託料265万円について、設計の概要・仕様書・図面目録などが出ていない。工事費として3,000万近くかかると思われる工事であり、ただ金額だけを出して承認してくれでは納得いかないが。

A 業務等委託料265万の内訳としては、機器選定・図面作成・仕様書を作成し、それに基づいて工事費を算出します。ですので、工事費についてはこれからになります。尚、この工事費については来年度の新年度予算で計上する予定です。(住民部長)

Q 平島町民センターの改修工事608万円について、令和6年の夏前にはエアコンが壊れていたと認識しているが、私自身や地元からも早期修繕のお話をさせていただいていました。今回の補正で計上ということで、既に1年以上経過している。なぜここまで時間がかかったのか。費用の面が影響していると思うが、施設の建設にあたっては維持管理の面も考えていかなければならない。こういった場合に基金などで対応されてもと考えるが、活用を検討されたのか。



松本議員

A 町民センターやその施設は防衛相の補助金を活用しており、財産を処分する際にはその制限があり、手続きが必要となります。防衛支局と協議を進めてきましたが費用が高額であり、補助金の活用を検討しましたが工事完了までに最短で3年はかかります。現在、2階の空調機器は正常に作動していることから、1階のみを改修することで承諾を得られましたので計上しました。もちろん基金を活用するということも検討しましたが、費用の額から一般財源で対応するという判断をしました。(住民部長)

討論【第45号 公共施設使用料等の条例改正】



松原議員

× 管理運営費の増加は確かに理解できるが、住民生活においては物価高騰の影響もあり、町としてできるだけ配慮していただきたい。隣の笠松町と比べても高いところがある。利用料については元々、全てを利用者の負担で賄っているものではなく、せめて近隣市町と同等にしてほしいとの町民のご意見に沿うべく、改正に反対します。

使用料は10年間据え置かれており、経費は大きく上昇しています。今回の改正は、使用していない町民にご負担を強いることを避ける意味でも重要であると思います。受益者負担の原則においても、利用者が負担をすることが適正な在り方です。理事者側の説明は改正の妥当性・公平性・必要性を理解するのに十分なものであります。

廣瀬議員



小島議員

× 「地方自治法244条 公の施設は福祉を目的とする」とある。この度の値上げは利用者の利用にブレーキをかけ、活動の停滞に繋がる懸念がある。負担できる住民のみが利用できる、負担できない住民は利用できないという格差社会ができないか懸念する。全国的な値上げの風潮に追随した感がある。負担を強いるのではなく、今は福祉の増進を向上するべきではないか。その後、住民生活の実態を見極めた上で判断しても決して遅くない。

夕張市のように岐南町がつぶれてはいけないうと考えており、世間的には皆さんが値上がりで苦しんでいることは分かりますが、岐南町としても値上げをしていかなければ、今後大変な時期に入っていくと考えています。また、徐々に上げていくことで住民負担は少なく感じられると思いますので、そのことを考えて、私は賛成します。

渡邊議員

討論【第47号 水道事業給水条例の一部改正】



小島議員

× 水道管の耐用年数は約40年ではあるが、この修繕維持費を水道料金で全て賄えない。一般会計から出すんです。独立採算ではありませんが、これも元を正せば町から出ている。だから、別に町から出しても不思議なことではない。これもインフラ整備と捉えれば、道路修繕などと同じことです。水は住民生活に無くてはならないもの。独立採算と云えど岐南町独自で判断できる。上げるも下げるも自由。今、上げる時なのか。

町の公共サービスを維持するには先延ばしにはできない、緊急の措置です。現行料金を維持した場合、10年後には資金が枯渇します。これを先延ばしにする、目先の負担増を避けることは安易な選択であり、将来の住民に対し負担を強いる無責任な行為に他なりません。今、健全化に舵を切るべきであると思います。

三宅議員



松本議員

× 料金改定に反対しているのではなく、上げ方に問題がある。令和8年度はごみ有料化や施設利用料の値上げがあり、物価高騰、賃金もまだ上がってこない中で更に負担を増やすことはどうなのか。下水道と違い、上水道の収支を見るに、今すぐ上げなければならない状況ではない。段階的に上げていくべきであり、一度に19%上げるという内容には反対。

持続可能な財政を維持していくために、十二分に検討・検証された料金設定であると理解できます。未来に向けた料金設定であり、これは致し方ない。国の独立採算制導入の趣旨に基づいたものであり、一般会計に頼らない、町はその理念を守って企業会計を進めていく意思表示でもあります。何も問題ありません。ただ、住民負担が上がってしまうという懸念はあるわけで、住民税非課税世帯の減免措置であったり、広報の為に住民説明会ではなく、住民の声を真摯に聞いて反映していくという趣旨の説明会開催を要望し、賛成します。

長谷川議員

目次

● 廣瀬恵理子 …………… 10	◎ 子どもたちと教職員を守る学校環境
◎ 異常気象の影響から考える今後	
● 三宅祐司 …………… 11	◎ 巡回バスの将来方針の明示を問う
● 松原浩一 …………… 12	◎ たのしいまちに
◎ 公共交通どうしていか	
◎ 羽栗グラウンド使いやすく	
◎ 災害対応を	

定例会3日目

● 小島英雄 …………… 13	◎ ごみ有料化について
◎ 朝礼5分の件と庁舎内の現状	
◎ 職員の処分について	
● 渡邊憲司 …………… 14	◎ コミバス・コミタクによる交通弱者対策
◎ 人と動物が共生できるまちづくり	



● 松本暁大 …………… 15	◎ 今後の各有料化事業に向けた取り組み
◎ 住み良い生活環境づくりに向けて	
● 倉内貴成 …………… 16	◎ 岐南町地方創生総合戦略(第3期)を含めた行政の目標達成マネジメント
◎ 岐南町の総合的な治水対策について	
● 小椋正子 …………… 17	◎ 予防医療の推進について
◎ 災害時の避難所の環境の充実	
◎ デジタル端末で心の悩みを	

定例会4日目

10月定例会

「いーが、聞きたい」
一般質問Q&A

8人の議員が
質問しました

一般質問とは、議員が町の事務の執行状況や将来に対する考え方などの報告や説明を町に求め、適切な町政運営を進めているかチェックするものです。
この議会だよりでは、議員本人が執筆(要約)したものを掲載しています。

一般質問の全文は
YouTubeを
ご覧ください

【定例会3日目】



【定例会4日目】



10月定例会ではこんなことが決まりました

賛成=○ 反対=●(※議長は採決に加わりません)

案 件	結果	小島英雄	加藤雅浩※	渡邊憲司	松原浩二	三宅祐司	松本暁大	長谷川淳	廣瀬恵理子	小椋正子	倉内貴成
議案第 42 号 岐南町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 43 号 岐南町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 44 号 岐南町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 45 号 岐南町公共施設使用料等の見直しに伴う関係条例の整理に関する条例について	可決	●	-	○	●	○	○	○	○	○	○
議案第 46 号 児童福祉法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例について	可決	●	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 47 号 岐南町水道事業給水条例の一部を改正する条例について	可決	●	-	○	○	○	●	○	○	○	○
議案第 48 号 岐南町下水道条例の一部を改正する条例について	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 49 号 令和7年度岐南町一般会計補正予算	可決	●	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 50 号 令和7年度岐南町国民健康保険特別会計補正予算	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 51 号 令和7年度岐南町後期高齢者医療特別会計補正予算	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 52 号 岐阜県市町村会館組合規約の変更に関する協議について	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 53 号 岐阜県市町村会館組合の解散及び財産処分並びに事務の承継等に関する協議について	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 54 号 岐阜県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び岐阜県市町村職員退職手当組合規約の変更に関する協議について	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第 1 号 令和6年度岐南町一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第 2 号 令和6年度岐南町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第 3 号 令和6年度岐南町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第 4 号 令和6年度岐南町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第 5 号 令和6年度羽島郡二町教育委員会特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第 6 号 令和6年度岐南町水道事業会計決算の認定について	認定	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第 7 号 令和6年度岐南町下水道事業会計決算の認定について	認定	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第 3 号 岐南町固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
諮問第 1 号 人権擁護委員の候補者の推薦について	適任	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○

議案の詳細につきましては、岐南町ホームページ「提出議案」ページをご覧ください。



提出議案
ページは
こちら



みやけ ゆうじ 三宅 祐司 議員

試算を示す明確な期限は 部長 試算は行っていない

私は、これまで再三にわたり巡回バスの将来方針について質問を重ねてまいりましたが、検討が遅々として進まない現状に強い危機感を抱いています。巡回バスの廃止か、継続(改善・改革)かを判断するには、客観的な根拠となる数値的な試算が不可欠です。しかし町長就任から1年半が経過した現在も、そうした財務的・法的分析が示されていません。これでは、合理的な判断の根拠を欠いたまま、結論だけが先行していると言わざるを得ません。

巡回バスの将来方針の 明示を問う



ひろせ えりこ 廣瀬 恵理子 議員

子どもたちと教職員を 守る学校環境

具体的な対策は 教育長 服務規律の徹底を発出

名古屋市での出来事をきっかけにどのような話し合いが行われたか。

A (教育長) 羽島郡二町教育委員会の一時刻も早く対応すべきであるという判断と責任において、7月1日付けで「服務規程の徹底について(指導依頼)」を発出ししました。

Q 今までに具体的にどのような対策をしているか。
(教育長) 児童生徒の写真を撮影する際は声をかけ、確認

することをはじめとし、児童生徒や保護者に誤解を受けたり疑念を持たれたりするような言動は厳に慎むよう指導しました。7・8月の不祥事根絶に向けての重点項目「自分の欲求を満たすための不適切な行為の禁止」について、全職員を対象とした「自己を見つめる」点検を実施しました。

Q 対策されたことをどのように周知するのか。
(教育長) まずは学校運営協議会の場において、地域・家庭の代表の皆様に周知を図っていきます。

Q 日本版DBSを取り入れる考えは。
(教育長) 現在、岐阜県教育委員会では教諭及び県を窓口にした講師の採用時に、法の施行に先立ち、令和5年4月より運用開始した「特定免許失効者等データベース」において身元を確認しています。また羽島郡二町も、羽島郡二町教育委員会を窓口にして採用する講師及び学校関係職員「特定免許失効者等データベース」を活用し確認をしています。



撮影禁止

異常気象の影響から 考える今後

Q 現在2回の除草回数を増やすことや必要に応じて対応を見直す考えはあるか。
(基盤整備部長) 町が定期的に実施している道路敷の草刈りはこれまで年2回実施でしたが、今年度より雑草が多い箇所についても住民からの要望や建設課の実施する道路パトロールの結果を踏まえて追加する見直しを行っています。

Q 大雨による道路の冠水が増えているが危険箇所の現状把握は行われているか。
(基盤整備部長) 道路管理者として豪雨による冠水の危険性が予見される場合のパトロールは、これらの箇所及び過去の浸水実績等から道路冠水が発生する恐れのある箇所を地図上に落とし込み、パトロール職員が把握できるように整えています。

Q 町民との情報共有はどのようにするのか。
(基盤整備部長) 簡単かつ正確に情報を共有できることを目的に「道路等不具合通報システム」の運用を令和5年6月より開

A (基盤整備部長) 簡単かつ正確に情報を共有できることを目的に「道路等不具合通報システム」の運用を令和5年6月より開

Q 以下3点の試算とその結果をいつまでに示すのか、明確にお答えください。①廃止を想定した場合の試算(バス事業者への補償額や債務負担残額を含む財務的負担)②継続(改善・改革)を想定した場合の試算(総費用および費用対効果の試算)③現行のまま継続を想定した場合の試算

A (総合政策部長) 補償などの試算は行っていない。継続、現行のバスについては事業実施までのプロセスが十分に成されずに始まってしまったと考えており契約満了後において現行の巡回方式を継続することはありません。

実質的な意図の確認

部長 プロセスを積み重ねている

Q 行政は現行契約満了のわずか1年前に「結果をまとめ」と示唆されているが、このスケジュールでは物理的な準備期間の不足を意図的に作り出し、「新たなチャレンジは時間切れで不可能」と結論付け、巡回バスの「自然消滅」を目的とした戦略的遅延であると思われるが、認めるか、否定されるか。

A (総合政策部長) プロセスを十分に検証しないまま、新たな運行形態を行うことは再びミスマッチを生じさせ、住民や運行事業者などを混乱させることになりかね

ませんのでプロセスを積み重ねていくところです。

改善改革の実証予算の確保

部長 調整と準備に多くの時間要す

Q 「巡回方式は非効率で継続しない」とするならば、その代案として、笠松駅直行バスなどの効果を検証し、実証運行(最低3か月間)に必要な予算を次年度予算編成に最優先事項として盛り込むことを執行方針として断言できるか。

A (総合政策部長) 実証実験を行うためには、厳しい財政状況、運行システム、関係機関との調整や承認、住民周知など多岐にわたる調整と準備に多くの時間を要します。また実証実験の実施期間の運行停止、短期間の実験後に運行に戻すことが公共交通への信頼を失う恐れがあります。

実証運行に向けた試算は

部長 これまで申し上げてきた通り

Q 試算もしない、実証実験もしない、契約満了前に廃止することもない、バス事業の巡回方式を継続することもない、と明言されたが、であるならば、町長の公約に反する年間3500万円が就任後、契約満了までの約3年で1億円以上を何もせず払い続

始しました。このシステムは位置情報や写真を交えてスマートフォンで簡単に通報することができると、利便性や情報の正確性に優れています。

Q 水害時中学校のグラウンドでは貯留機能があり、引き渡し場所の見直しが必要となる。どのような対応を考えているか。

A (教育長) 今後の対応として2点考えています。①今回の経験から、冠水する具体的な雨量が見えてきたことから、雨雲レーダーや天気予報等をもとに早めの決断をして対応することです。②引き渡しができない状況となった場合は、学校待機の措置もあり得ます。深夜に及ぶ可能性もあることから簡易食等を備蓄しておくことも必要であると考えています。



7月17日大雨時の中学校のグラウンド

けることになる。今からでもプロジェクトチームを立ち上げ、令和8年4月より実証運行計画を目指す試算ぐらいは、公約として取りかかることができないか。

A (町長) 町の考えは、これまでに申し上げてきた通りです。



自動運転が変える未来



決断の羅針盤はどこに



こじま ひでお
小島 英雄 議員

Q ごみ有料化住民説明会に、町長がいなかったのはなぜか。

A (町長) 説明会に誰が出席したかではなく、正確に、責任をもって説明することが重要であるので、制度や運用の細部について説明できる担当部局を選びました。

説明会に町長がいなかった町長 担当が丁寧に説明した

三校区で開催された住民説明会。ごみ処理有料化の問題は、住民にとって重大で大切なこと。住民に負担を強いる説明会に町のトップが出席せず、住民に不満がありました。

ごみ有料化について

役場の職場環境が疑心暗鬼に部長 そのような状況ではないか

Q 朝礼の実施を令和3年3月1日からとしたのは、誤りではないか。詳細な調査をした上での、朝礼開始日を問う。

A (総務部長) 手当の支給開始日に誤りはありません。前町長が、令和3年2月26日の金曜日

朝礼5分の件と庁舎内の現状



首長の責務とは如何に

Q 住民に、時間・労力・費用を負担させるのだから、町長が出席して説明責任を果たすことは大事。町長としての姿勢に問題があると思う。再度、町長がいなかった理由を問う。

A (町長) 私の判断は先に述べた通りです。町民の皆さまからのご意見を尊重し、制度の円滑な運用に向けて取り組んでいきます。

A (町長) そのような状況ではないと思います。就任以来、対話と信頼の職場づくりを進めてきました。全職員との面談、総務人事課の設置、職員研修の見直しなど、環境改善・意識改革に注力しています。町民の皆さまに行動と成果で評価していただけるよう、町政を運営していきます。

Q 新体制になり、役場の職場環境が「壁に耳あり障子に目あり」になっていないか。そうした声が私のところに届いている。何をしゃべっても、何可言われるのではないか。役場の中は、そうした状況にあるのではないか。

A (総務部長) この件については、令和3年2月26日にあった部長会議の資料があります。手続きを踏んでいただければ、お示しできます。

Q 命令でなく、指示をした。反対する職員はいなかったと聞いている。令和3年では絶対ない。令和4年の誤りではないか。

A (総務部長) この件については、令和3年2月26日にあった部長会議の資料があります。手続きを踏んでいただければ、お示しできます。

職員の処分について

退職の強要があったのでは部長 適正な行政手続きが行われた

Q 当時の福祉部長に対して、退職の強要、実質的な解雇と同じことが行われたのではないか。

A (総務部長) 退職した職員が、公平委員会に、依願退職の取り消しを求める審査請求を行い、この審査請求は却下されました。この結果は、町の一連の対応が、法令に基づく適正な行政手続きであったと、客観的に判断されたものと認識しています。公の場でのプライバシーに関する発言は、個人の名誉、今後の生活、心情に大きな影響を及ぼすことが懸念されることから、個々の経緯についての答弁は、差し控えます。



まつばら こうじ
松原 浩二 議員

たのしいまちに

ぎなんカラオケ大会実施を部長 人員や経費の面で課題あり

Q ぎなんフェスタで岐南カラオケチャンピオンを決める大会をされてはどうか。

A (総合政策部長) カラオケ大会の開催は、町民同士の交流や世代を超えた親睦を深める効果が期待できますが、人員の確保や経費の面で課題があるため、実施の考えはありません。

Q 外国籍の在住者も増加傾向で、国際交流を兼ねた大会をされてはどうか。

A (総合政策部長) 多文化共生の観点から、本町の「提案型協働事業補助金」の活用を検討いただき、審査・採択であれば町が支援します。

公共交通どうしていくか

Q コミュニティバスを廃止するか、岐南町公共交通ワークシヨップを行うなどあり、どのような形にされるのか。

A (総合政策部長) 現時点でコミュニティバスの次年度運行については今後の予算編成の過程で検討し、契約満了を待たず廃止は想定していません。

Q コミュニティタクシーの今後の運用はどのようなか。

A (総合政策部長) 令和7年度第2回岐南町公共交通会議・岐南町地域公共交通活性化協議会においてワークシヨップの報告について諮り示します。

羽栗グラウンド使いやすく

Q 利用者から雑草が多く競技がやりにくい、野球の1・2塁間

はバウンドが変わる、また走塁時に足が引っかかるなどケガの要因にもなるので、きちんと除草をすべきでは。

A (住民部長) 岐南町羽栗社会体育施設(通称・羽栗グラウンド)においては、グラウンド内など草刈を年5回、グラウンド周囲の草刈を年3回、専門業者にて維持管理、草刈は限られた予算の中で適切な時期に行っています。

Q 町内にある貴重なグラウンドであるので、活用できるよう今後の運用方針はどのようなか。

A (住民部長) 本施設は「地域住民の心身の健全な発達及び健康増進並びに体育、レクリエーションその他の行事に供する」ことを目的とし、野球・サッカーなどスポーツ利用ほか長期間災害廃棄物の仮置場候補地、また雨水貯留施設の役割があり、新たな運用方針は決まっています。



羽栗グラウンドの様子

災害対応を

Q 本年7月17日の大雨時に岐南中学校周辺において道路冠水などあり、排水路の除草や土砂の除去など常日頃からきれいにしておくべきでは。

A (基盤整備部長) 排水路の機能確保は重要で、自治会の要望にも対応していますが、予算に限りがあり全てはできていません。

Q 大野町の「パレット・アおの」のような平常時はにぎわいの拠点、非常時は防災の拠点となる「防災道の駅」を例えば円城寺観音跡地に設置してはどうか。

A (基盤整備部長) 「防災道の駅」は都道府県の地域防災計画などの要件を満たすなどあり、極めて困難です。



冠水した道路



まつもと あきひろ
松本 暁大 議員

千円円となります。

Q 処理費用はどう変化するのか。分らないものばかりでは事業の理解を深められないが。

A (基盤整備部長) 令和7年度は8億1千万、8年度は変更年度ということもあり一時的に増加しますが、9年度以降は8億1

Q 事業の課題や懸念事項について、事業開始までに内容修正や改善される点はあるのか。

A (基盤整備部長) 最終収集日には全ての収集に職員が立ち合いました。直接ご意見を伺う機会でもあり、対話の中でのご意見も踏まえ、ご理解を深めます。

今後の各有料化事業に向けた取り組み

Q 自己搬入など、ただ単に従来の住民サービスを下下させるのでは本末転倒である。自己搬入・手数料負担で得た収入の使い道は。

A (基盤整備部長) 手数料収入は1億2千万円を見込み、これらはごみ集積場の維持管理や困難者に対する支援に活用するほか、施設更新費用に充てるなどの目的に基金積立をします。

一例として、維持管理においては管理する自治会に協力を金を支払うことを検討しています。

低下抑制に全額充当すべき部長 一部は財源として充当する

Q 手数料収入は住民サービスの削減によつて得たものであり、この低下した部分に全て充当すべきではないか。処理費用は一時的な増加はあつても今後は減少する見込みであり、これまで通り町税での処理でよいと考えるが。

A (基盤整備部長) 事業は単に費用回収を目的とするものでなく、抱える諸課題を解消するためです。ただ、処理費用は年々増加しており、全てを町税で賄うことがことから、その費用の一部を財源として充当します。



平島【見通しが悪く、道路に高低差有】

住み良い生活環境づくりに向けて

Q 死亡事故が発生してからでは遅い。多発地域の対応状況は。

A (基盤整備部長) 危険箇所は公式HP上に「岐南町ヒヤリハットマップ」で5つの交差点を挙げています。カラー舗装、区画線修繕、カーブミラー・赤色灯の設置など、事故防止の対策・対応をおこなっています。

平島5丁目地内の「平島中排通り交差点」については、町が警察・県との合同現場点検を主導し対策協議した結果、大幅な交差点改良が必要と結論付け、大幅な改良工事の年内の工事着工に向け手続きを進めています。

人と動物が共生できるまちづくり

Q 飼い主不明な猫の苦情に対して、どのような取り組みを進めているのか。

A (基盤整備部長) 餌やりの苦情が入った場合は、現場に向いて苦情の内容を確認し、餌を与えている者が特定できる場合には直ちに注意を行い、岐阜保健所と連携のうえ、適切な指導を実施します。

Q 岐阜市では飼い主不明な猫不妊手術費補助金交付事業を行うことで糞尿被害やごみ荒らしなどのご近所トラブルだけでなく、学校の砂場で猫の糞による雑菌・ノミ・寄生虫を減らすことで衛生的なことも考えており、町に生息する猫の不妊去勢手術の補助金を支給すべきでは。

A (基盤整備部長) 他市町村の動向や条例の状況を調査研究し、町に適切な制度設計を検討します。

Q 高齢者とペットの場合、急な入院、入所もあるが、急に足腰が弱くなったり、認知症が進み、在宅で今までのような清潔な生活が送れなくなり、糞尿やノミが散乱している家もあり得るので、高齢者見守り事業の一環として、対象者への定期的な訪問時、訪問診療や介護認定、短期入院入院のタイミングでの意識付けをするだけでなく、ケアマネなどかわりのある人を集めて講習会・説明会を開き、チャリなど定期的に啓発すること、ペットも高齢者も健康で健やかに歩めるように導くべきでは。

A (健康福祉部長) ケアマネ・高齢者やその家族などを対象とした勉強会・講習会・説明会および啓発の実施を進めます。



法整備によるまちづくりを部長 行政は民事不介入が原則

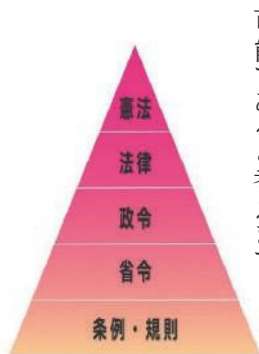
世代間の常識、考え方の乖離はこれから増々広がる。過去のような地域性や人間関係に期待するのではなく、分かりやすく、法の整備によるまちづくりは欠かせない。

Q 騒音や樹木のはみ出しなど、住民間のトラブルに関しては既存の条例に具体性をもって明記する、新たに独自の条例や規則の整備、罰則規定まで設ける必要があると考えるが。

A (基盤整備部長) 独自のルールを設けることは有効な取り組みですが、行政は民事不介入が原則であり、権限はありません。

Q 民事不介入は理解するが、結果的に失われる生活環境はどう担保するのか。

A (基盤整備部長) 上位法に従わざるを得ない点がありますが、法令の定める権限を適切に行使することで悪化を抑止することは可能であると考えます。



わたなべ けんじ
渡邊 憲司 議員

コミバス・コミタフによる交通弱者対策

利便性の向上を求む

部長 コミタフについては調査検討

町長の公約のとおり、コミユニティバスが廃止された場合を問います。

Q コミュニティバスがなくなると、交通弱者といわれる方々の中にはお困りになる方が必ず出てくるが、その課題に対してコミユニティタフの拡充は必要で、増便や運行時間の延長・ドアツードアの検討、デジタル技術を活用した予約方法などの改善策は。



小椋 正子 議員

A (健康福祉部長) 令和4年度51.5%、令和5年度54.7%、令和6年度50.6%となっております。

Q 健康診断(特定健診)の年代別受診率は。

高齡化社会において、より健康な生活を送る上で「予防医療の重要性」は増えています。健康寿命を延ばし、社会保険料の抑制につながる予防医療とは、生活習慣の改善などを通して病気の発症を予防、健康診断により「早期発見」し、治療を促し重症化を防ぐことができます。

健康診断の受診率は部長 若い方の受診率は低い

予防医療の推進について

A (健康福祉部長) 厚生労働省ワクチン分科会では、RSウイルスワクチンの定期接種化について検討しているところですが、現在はまだ科学的・費用的・制度的な面において準備・検討を進めている段階です。今後のRSウイルス感染症の予防接種を巡る状況を注視しつつ、先進自治体の実績や公費負担の対象外となっている他の疾病との整合性を検討し、地域の実情に即した

Q RSウイルスワクチン接種の助成制度をどう考えているか。

A (健康福祉部長) 集団がん検診や特定健診39(サンキュー)健診などの健診スタッフが施設へ出向いて行う巡回健診は、毎年集団がん検診により委託業者を決定し実施しています。今年度の委託業者に確認したところ、巡回健診ではキャッシュレス決済システムを構築していないため、現金のみでの対応としているのとことです。町としても、DX推進に全庁的に取り組んでいます。その中で優先順位等を考慮し、検討しています。

Q 健康診断の自己負担金の支払いに電子マネーやクレジット払い扱いはできないか。

A (健康福祉部長) 集団がん検診や特定健診39(サンキュー)健診などの健診スタッフが施設へ出向いて行う巡回健診は、毎年集団がん検診により委託業者を決定し実施しています。今年度の委託業者に確認したところ、巡回健診ではキャッシュレス決済システムを構築していないため、現金のみでの対応としているのとことです。町としても、DX推進に全庁的に取り組んでいます。その中で優先順位等を考慮し、検討しています。

A (基盤整備部長) ペット同行避難に対応するため、避難所毎に屋外に飼養施設(テント等)の設置をすることにより、避難住民のアレルギー等や避難所の衛生面に考慮した対応を考えています。

Q 災害避難時、ペットの対応はどのようにしているのか。

A (基盤整備部長) 一般の避難所での生活に困難を抱える要配慮者が安心して避難生活を送るために開設される「二次的な避難所」です。一般の避難所に避難している要配慮者のスクリーニングの判断基準を参考扱いに、福祉避難所などの他の避難先への搬送が必要な方がいる場合は、町災害対策本部と連携を取り、速やかに対応を検討します。岐阜県福祉避難所等福祉用具整備事業費補助金を活用して、車イス、歩行器、歩行補助杖、ポータブルトイレを購入して備蓄する予定となっております。

Q 福祉避難所の受け入れはどのようなになっているのか。

A (基盤整備部長) 一般の避難所での生活に困難を抱える要配慮者が安心して避難生活を送るために開設される「二次的な避難所」です。一般の避難所に避難している要配慮者のスクリーニングの判断基準を参考扱いに、福祉避難所などの他の避難先への搬送が必要な方がいる場合は、町災害対策本部と連携を取り、速やかに対応を検討します。岐阜県福祉避難所等福祉用具整備事業費補助金を活用して、車イス、歩行器、歩行補助杖、ポータブルトイレを購入して備蓄する予定となっております。

Q 災害避難時、ペットの対応はどのようにしているのか。

A (基盤整備部長) ペット同行避難に対応するため、避難所毎に屋外に飼養施設(テント等)の設置をすることにより、避難住民のアレルギー等や避難所の衛生面に考慮した対応を考えています。

A (教育長) 10月より導入の第2期のGIGAタブレット端末については、「タイピングランド」、「L-gate」という学校向けの学習eポータルも導入しています。特に、「L-gate」は、来年度9月より県内統一で導入される新しい校務支援システムの導入時には、現在の「すぐる」による健康観察・欠席報告に併せて心の健康観察も朝の会の時点で担任が確認できるように計画しています。

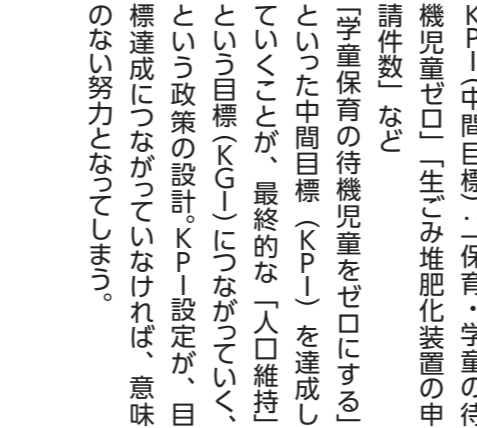
Q 10月から小中学生のiPadの導入時に心の天気模様を表示できないか。

A (基盤整備部長) 岐阜県避難所運営ガイドラインに沿って、避難所運営マニュアルを改定しており、感染症対策、生活環境の改善、立地や設備の確保、女性の視点を踏まえた運営など、多面的な要素を組み込んでいます。

Q 災害時の避難は「スワイア基準」を活かしたものになっているのか。

A (基盤整備部長) 岐阜県避難所運営ガイドラインに沿って、避難所運営マニュアルを改定しており、感染症対策、生活環境の改善、立地や設備の確保、女性の視点を踏まえた運営など、多面的な要素を組み込んでいます。

Q 災害時の避難は「スワイア基準」を活かしたものになっているのか。



倉内 貴成 議員

町の目標管理は適切か
部長 審議会での評価を受けている

岐南町地方創生総合戦略(第3期)を含めた行政の目標達成マネジメント



倉内 貴成 議員

Q 現在のKPIの達成が、どのようにKGIである「人口維持」につながるのか、その論理的な関連性の説明を。

A (総合政策部長) 例えば、学童待機児童ゼロ(KPI)は、保護者の就業継続による収入安定、子育て負担軽減による出生率向上、そして子育て世帯の転出抑制・定住促進に寄与し、KGIである「人口維持」につながると考えています。

Q 令和5年度未達成事項において、例えば「中学生以下の子を持つ世帯の転入」について、実施した対策と、実績について、それを踏まえた現在の取り組みは。

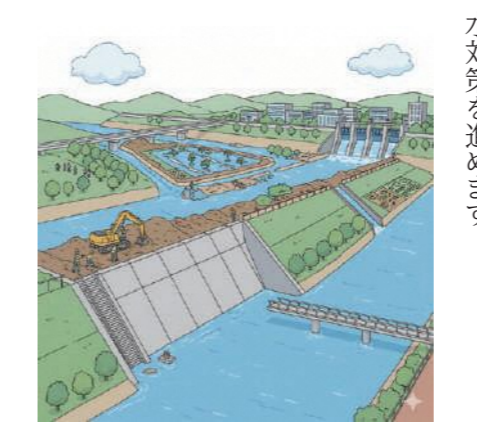
A (総合政策部長) 過去の対策として、結婚・出産支援では「妊婦検診の向上」や「妊婦交流事業の充実」を、育児支援では「育児講座の拡充」や「保育・学童の待機児童ゼロ」などを実施しました。令和7年度はガイドブック作成やSNS発信強化を実施。町の魅力を分かりやすく発信し、転入を促進し、子育て世代に「住み続けたいまち」として選ばれるよう努めます。

Q 「移住定住」の目標達成に対して岐南町公式LINEの登録者数はKPIとして適切ではないか。

A (総合政策部長) 過去の対策として、結婚・出産支援では「妊婦検診の向上」や「妊婦交流事業の充実」を、育児支援では「育児講座の拡充」や「保育・学童の待機児童ゼロ」などを実施しました。令和7年度はガイドブック作成やSNS発信強化を実施。町の魅力を分かりやすく発信し、転入を促進し、子育て世代に「住み続けたいまち」として選ばれるよう努めます。

Q 「移住定住」の目標達成に対して岐南町公式LINEの登録者数はKPIとして適切ではないか。

A (総合政策部長) 過去の対策として、結婚・出産支援では「妊婦検診の向上」や「妊婦交流事業の充実」を、育児支援では「育児講座の拡充」や「保育・学童の待機児童ゼロ」などを実施しました。令和7年度はガイドブック作成やSNS発信強化を実施。町の魅力を分かりやすく発信し、転入を促進し、子育て世代に「住み続けたいまち」として選ばれるよう努めます。



Q 「雨水貯留槽」「透水性コンクリート」等の民間を巻き込んだ取り組みについて検討の予定は。

A (基盤整備部長) 境川の特定都市河川指定後に方向性を検討します。令和8年度に策定する雨水管理総合計画に基づき、雨水幹線や貯留施設の整備を軸に治水対策を進めます。

Q 「流域治水」も踏まえた治水対策の町の方針は。

A (基盤整備部長) 県へ「流域治水」のため、境川の特定都市河川指定を要望しています。指定されれば、予算重点化、開発者の貯留義務、民間補助が可能となり、災害に強いまちづくりを推進します。

9月7日の町議会議員選挙で当選した新人・元職議員を紹介



小島 英雄 議員

(こじま ひでお)

趣味：将棋有段者・散策

特技：様々な国家資格を活かすこと

座右の銘：行雲流水

今回当選させていただき皆様には感謝しかありません。辞職した後、一切町政に関わらないと暮らしてきました。しかし、町民有志の方々からの誘いで決断しました。町民のために頑張ってまいります。



小椋 正子 議員

(おぐら まさこ)

趣味：食べ歩き

特技：特になし

座右の銘：桜梅桃李

この度、女性の目線で、母親の目線で、貴方の目線でお役に立ちたいと考え、立候補させていただきました。魅力ある町づくりのため、頑張っています。どうぞよろしくお願いいたします。



倉内 貴成 議員

(くらうち たかなり)

趣味：バスケット・サッカー・読書・哲学・文化芸術・子供と遊ぶこと

特技：新たなことに挑戦すること

座右の銘：やらぬ後悔より、やる後悔

皆様に期待していただいた、「岐南町に本気の政治を」行うべく、広い視野をもって精一杯取り組んでいきます。34歳、若輩者ですが、どうぞよろしくお願いいたします。

議会広報特別委員



委員 倉内 貴成	委員 小椋 正子	委員 長谷川 淳	副委員長 松本 暁大	委員長 廣瀬 恵理子
-------------	-------------	-------------	---------------	---------------

編集後記

新年あけましておめでとございます。このたび、広報特別委員会委員長を拝命いたしました廣瀬恵理子です。16年ぶりの選挙により新しい議員が選出されました。議会は町の未来をつくる「議決」の場です。その一つひとつに町民の皆さまの想いが反映されるよう、丁寧に向き合っています。議会だけでなく、より見やすく・伝わりやすく進化を続け、町民の皆さまに「身近に感じる議会」をお届けしてまいります。これからもどうぞよろしくお願いいたします。



表紙の題字

「ぎなん」
東小学校6年
ことう まひろ
古藤舞洋さんの
作品です

